



報道機関 各位

記者発表資料

令和2年5月26日（火）

問い合わせ先：生涯学習振興課

課長：山本 高弘

担当：小原

電話：829-1705

内線：4111

### 生涯学習関連施設の再開について

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から臨時休館している教育委員会所管の生涯学習関連施設について、「新しい生活様式」を踏まえ以下のとおり再開してまいります。

#### 1 対象施設（合計 99 館）

(1) 生涯学習総合センター・公民館（59 館） 計 60 館

(2) 図書館 計 25 館

(3) 博物館 計 9 館

（市立博物館、浦和博物館、浦和くらしの博物館民家園、旧坂東家住宅見沼くらしっく館、岩槻郷土資料館、岩槻藩遷喬館、鴻沼資料館、旧高野家離座敷、与野郷土資料館）

(4) 青少年宇宙科学館、宇宙劇場 計 2 館

(5) 五反田会館、鹿室南集会所 計 2 館

(6) 土器の館 1 館

#### 2 再開期日

令和2年6月1日（月）（月曜日が休館の場合は2日（火）から）

#### 3 再開の内容等

別添資料参照（文部科学省を通じて5月14日に発出されたガイドライン等を踏まえ、館の特性に応じて作成した再開に向けたマニュアルに基づき、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じ再開する。）

#### 4 その他

(1) 本市教育委員会が所管する「うらわ美術館」につきましては、現在、インターネット上での特設サイト「Art into Life」を開設しています。展示等の再開については7月以降に実施してまいります。

(2) 講座やイベント等の事業については、準備が整い次第、順次再開いたします。

## 生涯学習関連施設の再開について

施設名 及び連絡先	数	新しい生活様式を踏まえた主な内容	再開日
公民館 TEL643-5651 生涯学習総合センター	60	<ul style="list-style-type: none"> <li>・密集を避けるため、各室等の利用人数について上限の目安を設ける。</li> <li>・一部の運動など活動内容により利用の制限を設ける。</li> </ul>	6月1日
図書館 TEL871-2100 中央図書館	25	<p>《第1段階》(5/15～)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予約資料の貸出</li> </ul> <p>《第2段階》(5/25～)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネット、電話等の予約受付と貸出</li> </ul> <p>《第3段階》(6/1～)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が入館し、書架から選んだ資料の貸出を実施する。</li> <li>・一人当たりの入館時間を30分とする。</li> <li>・利用者は、書架から手に取り閲覧した資料を、書架に戻さず返却台の指定の場所に置く。</li> </ul> <p>《第4段階》(6/15以降の予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・閲覧席・学習室等の利用</li> <li>・インターネットコーナー等の利用</li> </ul>	6月1日 もしくは 6月2日 *休館日による
博物館 TEL644-2322 市立博物館	9	<p>《展示》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用人数の上限を定め、超えた場合は整理券等を発行する方式を導入する。</li> <li>・長時間滞在を回避するため、来館者の滞在時間の目安として標準見学時間を示す。</li> <li>・展示については、見学のみとし、来館者が直接手に触れる展示物(ハンズオン)は、使用禁止とする。</li> </ul> <p>※今年度新設された与野郷土資料館を初めて公開する。</p>	6月1日 *旧高野家: 6月6日
青少年宇宙科学館 TEL881-1515	1	<p>《展示》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見学者を小グループに分け、館内のエリアを一方通行で時間を決めて見学する方式を導入する。</li> <li>・展示については、見学のみとし、来館者が直接手に触れる展示物(ハンズオン)は、使用禁止とする。</li> </ul> <p>※プラネタリウムについては、展示の新見学方式定着後、再開する。</p>	6月2日 *プラネタリウム: 6月16日
宇宙劇場 TEL647-0011	1	<p>《プラネタリウム》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プラネタリウムホールの各投映の定員を50名とする。</li> <li>・投映回数を減らし、換気と消毒を徹底する。</li> <li>・座席に目印を貼付し、来館者同士の距離を確保する。</li> </ul>	6月2日
人権教育集会所 (五反田会館、鹿室南集会所) TEL829-1708	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・密集を避けるため、各室等の利用人数について上限の目安を設ける。</li> <li>・一部の運動など活動内容により利用の制限を設ける。</li> </ul>	6月2日
土器の館 TEL829-1723	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・密集を避けるため、利用人数について上限の目安を設ける。</li> <li>・来館者が直接手に触れる展示物(ハンズオン)は、撤去する。</li> </ul>	6月1日
うらわ美術館 TEL827-3215	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、インターネット上での特設サイト「Art into Life」を開設しています。</li> <li>・展示等の再開については7月以降に実施してまいります。</li> </ul>	7月中旬